



五城目町長

渡 邊 彦兵衛

55周年を祝して

わが郷土五城目町は、昭和30年旧五城目町、馬場目村、富津内村、内川村、大川村の1町4村が合併、新生五城目町として発足し本年合併55周年という歴史の流れにおける節目の年を迎えました。

55年間の道程は決して平穏なことばかりではなかったと思いますが、郷土をこよなく愛してこられた先人・諸先輩方をはじめ町民の皆様の英知とたゆまぬご努力により、幾多の難局を乗り越えられ今日の五城目町を築かれたものと心から敬意を表する次第であります。

先人が守り続けた豊かな自然、文化、歴史やまた、ふるさと五城目の原風景を次の世代へと受け継ぎながら、町民に開かれた町づくりを積極的に推進し、ともに豊かで住みよい郷土建設のため、町民の皆様とともに一層の努力を傾注して参りたいと存じます。

新生五城目町誕生55周年という時代の潮流の中にあって、本誌から町民の皆様の活躍される姿、たゆまぬ前進、時代の変遷・歴史を見出していただいたとき、あらためて町民の皆様の汗の結晶による町発展の足跡を認識していただけるものと存じます。

この記念誌が五城目町の歩むべき道、新しい時代のうねりにあって過去と未来をつなぎ更なる発展の一助になれば幸いです。



町の10年間を振り返る

平成13年（2001）

21世紀がスタートしたこの年は、ケアセンター五城目、ジャスコ五城目ショッピングセンター、悠紀の国五城目がオープン。

また、7月には大雨で猿田沢・大ナコ地すべり災害が発生し、5世帯14人に避難指示が出されました。



農林水産物直売施設「悠紀の国五城目」がオープン



大雨で猿田沢・大ナコ地区地すべり災害が発生

平成14年（2002）

多くの町民の皆さんが策定に携わった「新世紀総合発展計画」が4月にスタート。

9月には秋田自動車道の昭和男鹿半島ICから琴丘森岳ICが開通し、五城目八郎湯ICが完成しました。



野田地区にできた「五城目八郎湯IC」



新世紀総合発展計画がスタート

平成15年（2003）

地域と共に歩んできた富津内小学校、杉沢中学校が閉校しました。

また、市町村合併の議論が盛んとなり、「五城目町・八郎湯町・井川町合併協議会」が設立されました。



合併協議会が設置され本格的な協議がスタート



富津内小学校の閉校式



杉沢中学校の閉校式

平成16年（2004）

森山のふもとに、木の温もりあふれる幼保一体型施設「もりやまこども園」が誕生。

また、年末には合併協議会から井川町が離脱。その後に八郎潟町も単独立町を表明し、町も単独の道を歩むことになりました。



幼保一体型施設「もりやまこども園」



合併協議会から退席する井川町長

平成17年（2005）

第14代町長に渡邊彦兵衛氏が当選。昭和30年の合併から50周年を迎えたこの年、単独での行政運営を進めていくため、今後10年間の自立計画を策定し、新たなまちづくりがスタートしました。



渡邊彦兵衛町長が初登庁



きゃどっこまつりと
全町盆踊り大会が同日開催



平成18年（2006）

年末からの積雪に加え、1月4日から5日にかけての大雪で積雪量は137センチを記録。

道路除雪も追いつかず、交通機関も混乱するなか、町内会や消防団の皆さんをはじめ、町民の皆さんとの「協働」で豪雪を乗り越えました。



121年の歴史に幕を閉じた杉沢小学校



屋根と軒下が
つながるほどの大雪



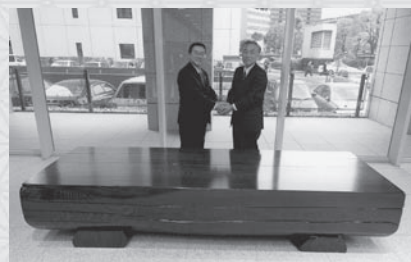
協働で豪雪を
乗り越えました

平成19年（2007）

天皇・皇后両陛下ご来町！



秋田わか杉国体レスリング競技の開催で、町は国体ムード一色に。また、天皇・皇后両陛下がご来町され、沿道や役場前には多くの人が集まり、熱烈な歓迎を受けられました。



姉妹都市千代田区の新庁舎へ樺テーブルを贈る



夏季巡回ラジオ体操が町へやってきた



豪雨で川がはんらんし、濁流が各地を襲いました

平成20年（2008）

町が映画「釣りキチ三平」のロケ地に！



馬場目地区の北ノ又集落やデロ杉流域が、映画「釣りキチ三平」のロケ地に選ばれ、8月に撮影が開始。翌年3月の映画公開で当地区が全国に紹介され、観光資源として新たな展開が始まりました。



町がチャレンジデーに初参加し、見事初勝利



広場の芝張りに約350人のボランティアが参加



あきたふるさと手作りCM大賞で最優秀賞を獲得

平成21年（2009）

五城目第一中学校新校舎が完成！



平成19年11月に着工した五城目第一中学校の新校舎が完成。五一中の歴史と伝統が、新たな校舎へと引き継がれました。

また、千代田区との姉妹都市提携が20周年を迎え、記念式典が行われました。



五城目町・千代田区
姉妹提携20周年記念式典



「秋田の再生」を
テーマとしたシン
ポジウム



「高性寺ジャズインプ
レッション」がスタート

平成22年（2010）

五城目第一中学校の屋内運動場が2月に完成。外構工事も順調に進行し、10月には改築事業のすべてが終了する予定となっています。

また、4月には馬場目地区に農家レストラン「清流の森」がオープンし、多くの観光客でにぎわっています。



地元産の木材がふんだんに使われた五一中屋内運動場



135年の歴史に幕を閉じた
内川小学校



盆城庵となりになった
農家レストラン「清流の森」